

# 令和3年度人権教育研究推進事業（人権教育研究指定校）

\*◎…最も重要な人権課題として取り組んだもの

委託先	学校名	調査研究のテーマ	人権課題														
			① 女性	② 高齢者	③ 障害者	④ 同和問題	⑤ アイヌの人々	⑥ 外国人	⑦ H・I・V 感染者等	⑦ ハンセン病患者等	⑧ 刑を終えて出所した人	⑨ 犯罪被害者等	⑩ インターネットによる 人権侵害	⑪ 拉致問題等	⑪ 北朝鮮当局による	⑫ 性的指向・性自認	⑬ その他
北海道	北海道釧路明輝高等学校	アイヌの人々の人権に関わる課題等を考察する学習や外国人との交流を通じて、多様な他者を尊重する態度の育成を図る実践研究。	○	○	○		◎	○					○				
青森県	今別町立今別中学校	SDGsに沿って自己実現する「生きる力」の育成 ～人権尊重の精神を自分・仲間・社会に生かす～		○				◎					○		○	○	
岩手県	田野畑村立田野畑中学校	人間としての最低限の暮らしを守るために立ち上がった三閉伊一揆を学習材として取り上げながら、当時の人々が置かれていた人権の実状に迫り、東日本大震災津波から10年が経過しようとする本県において、「いわての復興教育」と関わらせながら人権の意義について理解を深めることを本研究のテーマとした。											○			◎	
山形県	西川町立西川小学校	児童生徒や保育園児、高齢者、地域に生きる人々とのかかわりを通じた人権教育の推進		○	○		○	◎					○				
	西川町立西川中学校	児童生徒の交流、保育園、高齢者施設との交流、地域を支える人々とのかかわりとおした人権教育の推進		○	○		○						◎				
茨城県	八千代町立八千代第一中学校	主体的・協働的な学びや体験学習を通して、他者理解や自己有用感を高めることで、自分のよさを発揮できる生徒を育成する。			○			○					◎				
群馬県	藤岡市立藤岡第一小学校	授業づくりを中心に、生徒指導の3機能を生かした教育課程の充実を通して		○	○			○					◎				
埼玉県	入間市立金子中学校	学校の特色を生かした生徒の人権感覚の育成に関する研究	○	○	○	○	○	○		○			○	○	○	◎	
東京都	台東区立石浜小学校	児童が、様々な立場の人と互いに尊重しながら共に生きていくためには、思いや考えを表現し合い、違いが生まれる場面を意図的に設定し、それを共感的に受け止める態度を身に付けることが大切であると考え、研究主題を「互いの違いを尊重する児童の育成」とした。		○	○	◎				○			○				
神奈川県	神奈川県立藤沢総合高等学校	自他共に大切にする意識・主体的行動力・自己肯定感の醸成のために、総合学科である本校において行われてきた教育活動、関わってきた機関との活動を、人権教育の中で活用するための手法やその具体的内容について実践研究する。	○		○		◎	○					○		○		
	神奈川県立みどり養護学校	様々な機会を通して、児童・生徒及び教員の人権意識を高め、一人ひとりを大切にされた教育を推進し、人権を尊重しようとする児童・生徒の態度や実践する力を育む。			◎	○		○					○	○			
新潟県	南魚沼市立北辰小学校	気付き、考え、行動できるように、豊かな人権感覚、正しい知識や判断力、実践力を身に付ける教育活動の工夫			◎	○							○				
	関川村立関川中学校	正しい人権感覚を身に付け、自他の人権を守る行動力を育成する人権教育の充実				◎							○	○	○	○	

# 令和3年度人権教育研究推進事業（人権教育研究指定校）

\*◎…最も重要な人権課題として取り組んだもの

委託先	学校名	調査研究のテーマ	人権課題												
			① 女性	② 高齢者	③ 障害者	④ 同和問題	⑤ アイヌの人々	⑥ 外国人	⑦ H・I・V感染者等	⑦ ハンセン病患者等	⑧ 刑を終えて出所した人	⑨ 犯罪被害者等	⑩ インターネットによる人権侵害	⑪ 拉致問題等	⑫ 北朝鮮当局による性的指向・性自認
新潟県	新潟県立長岡向陵高等学校	多感な時期を過ごす思春期においては、自己の成長・確立とともに、他者への配慮・理解が不可欠であるが、生徒は自分と他人を比べ、優劣をつけたり、違いを排除しようとしたりする。このことが、いじめや偏見、誹謗中傷などのトラブルの背景にある。本県の児童生徒には、「みんなちがってみんないい」の言葉どおり、お互いの違いを豊かさとして捉え、多様性を認め合うことで、自他を大切に、「命」を大切にしたいと考える。自己への深い理解があれば、自己肯定感を高め、他者への深い理解があれば、思いやる心が生まれる。そこで本事業では自己理解と他者理解を起点に、同和問題をはじめとしたさまざまな人権課題について考え、行動する取組を通して、人権尊重の精神の涵養を目指す。				◎						○		○	
富山県	朝日町立朝日中学校	教育活動全体を通じて、自他の生命と人権を尊重していこうとする意識を高め、具体的な態度や行動に表れるようにする。	○	○	○			○				○			◎
石川県	中能登町立中能登中学校	豊かな人間関係を築く児童生徒の育成をめざして	○			○		○				◎		○	
福井県	勝山市立村岡小学校	互いを尊重し、様々な人権問題を解決しようとする児童の育成		○	○	○		○				◎			
岐阜県	関市立安桜小学校	「自己肯定感を高め、確かな人権感覚を培う教育の推進」		○	○	◎			○			○		○	
愛知県	西尾市立東部中学校	いじめ問題、ハンセン病についての差別問題、SNSにおける差別問題の3点を重点に置き、人権意識を養い、学校生活のみならず、社会に貢献しようとする姿へと結びつけることができる生徒の育成を目指す。								◎		○			
三重県	四日市市立富洲原小学校	「人権問題の解決を自分の課題としてとらえ、解決に向けて実践行動ができる力の育成」～メディア・リテラシーを育成する指導方法の開発～	○		○	◎		○				○			○
	川越町立川越中学校	互いの人権を尊重し、仲間とともに差別をなくそうと行動できる生徒の育成～「災害と人権」を見すえて、個別的な人権問題を解決するための教育の再構築～	○		○	◎		○				○			○
滋賀県	滋賀県立彦根翔西館高等学校	滋賀県ではこれまで「人権を尊重する人間を育てること」「本来持っている個人の能力を発揮し、自己実現を図ること」「人と人が豊かにつながり、共に生きること」を柱に人権教育を推進してきた。これらの視点をもとに、滋賀県立彦根翔西館高等学校では人権教育推進委員会を核として全教職員共通理解の下、学年・分掌・教科の枠を越えて人権教育に取り組んでいく。生徒自身が学習を通して、様々な人権課題の解決に向き合える「人権教育」の研究を行う。また、生徒一人ひとりかけがえのない存在であることを認識させ、互いの人権を尊重する心を育みながら、自らの生き方を追求する力を養う。			○	○		○		◎		○		○	○

令和3年度人権教育研究推進事業（人権教育研究指定校）

\*◎…最も重要な人権課題として取り組んだもの

委託先	学校名	調査研究のテーマ	人権課題															
			① 女性	② 高齢者	③ 障害者	④ 同和問題	⑤ アイヌの人々	⑥ 外国人	⑦ H・I・V感染者等	⑦ ハンセン病患者等	⑧ 刑を終えて出所した人	⑨ 犯罪被害者等	⑩ インターネットによる人権侵害	⑪ 拉致問題等	⑪ 北朝鮮当局による	⑫ 性的指向・性自認	⑬ その他	
京都府	京都府立東稜高等学校	・自らの将来に展望を持たせることができるようキャリア意識の高揚をねらいとする取組の深化 ・様々な人権問題について主体的に考えることで社会に貢献できる力を身に付けることをねらいとする様々な取組 ・教職員の人権意識を高め指導力向上を図る研究			○	◎		○		○							○	
大阪府	泉南市立鳴滝小学校	①SNSなどインターネット上の差別や人権侵害をなくす取組みの推進 ②すべての子どもが自尊感情を育むとともに、自己実現する力をつける取組みの推進 ③自他の人権を認め合うとともに、行動にうつすことができる取組みの推進	○	○	○	◎		○								○	○	
	茨木市立西中学校	①SNSなどインターネット上の差別や人権侵害をなくす取組みの推進 ②すべての子どもが自尊感情を育むとともに、自己実現する力をつける取組みの推進 ③自他の人権を認め合うとともに、行動にうつすことができる取組みの推進	○		○	◎										○	○	
	大阪府立東淀川高等学校	研究指定校の「めざす学校像」にある「日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜（＝日本語指導が必要な生徒選抜）」の実施に伴い、より一層多様な価値観を認め、異文化を理解し共生社会を実現する力を育む」を実現するための指導方法として、「日本語指導の必要な生徒への『知・絆・技・夢』を育む教育実践」が他の生徒の多文化共生意識の向上にも寄与することの効果検証に関する調査研究を行う。	○		○	○		◎								○	○	○
	羽曳野市立はびきの埴生学園	①SNSなどインターネット上の差別や人権侵害をなくす取組みの推進 ②すべての子どもが自尊感情を育むとともに、自己実現する力をつける取組みの推進 ③自他の人権を認め合うとともに、行動にうつすことができる取組みの推進			○	◎		○								○	○	
兵庫県	兵庫県立明石清水高等学校	学校において、本県が策定した「人権教育基本方針」（平成10年3月）、「外国人児童生徒にかかわる教育指針」（平成12年8月）等に基づき、子どもたちの発達段階に応じた指導内容や指導方法の工夫・改善に取り組み、人権教育の充実を図っていく。			○		◎								○			
奈良県	橿原市立耳成小学校	すべての子どもたちが尊重される授業の創造 ～聴き合い、つながり、学び合うことを通して～		○	○	◎	○	○									○	
和歌山県	印南町立切目中学校	自他を大切に、自ら考え行動することができ、豊かな心を持つ生徒の育成			◎					○					○			

# 令和3年度人権教育研究推進事業（人権教育研究指定校）

\*◎…最も重要な人権課題として取り組んだもの

委託先	学校名	調査研究のテーマ	人権課題														
			① 女性	② 高齢者	③ 障害者	④ 同和問題	⑤ アイヌの人々	⑥ 外国人	⑦ H・I・V 感染者等	⑦ ハンセン病患者等	⑧ 刑を終えて出所した人	⑨ 犯罪被害者等	⑩ インターネットによる 人権侵害	⑪ 拉致問題等	⑫ 北朝鮮当局による 性的指向・性自認	⑬ その他	
鳥取県	岩美町立岩美北小学校	①普遍的な視点と個別的な視点とが往還する指導方法の工夫 ②各教科等と人権教育の活動の有機的な関連を図る教育課程の編成			○						◎			○			
	米子市立福米中学校	①普遍的な視点と個別的な視点とが往還する指導方法の工夫 ②各教科等と人権教育の活動の有機的な関連を図る教育課程の編成			○	○					◎			○			
広島県	広島県立三次青陵高等学校	「ものづくりの心と技」を通して、職業人として必要な人権感覚を育むとともに、「アイヌの文化」をはじめとする地域の伝統文化を尊重し継承しようとする態度を育む。		○	○			◎						○	○		○
徳島県	阿南市立見能林小学校	主体的・協働的な学びを通して、多様性を認め合い、互いに高め合う人権教育 ～人・もの・ことに関わって、自らの生き方を深く考えることのできる児童の育成～	○	○	○	○	○	○	○	◎				○		○	○
	徳島県立富岡東中学校	つながりを深めながら、自分を大切に、まわりを大切にできる、心豊かな生徒の育成 ～E S Dの視点を生かした人権教育の充実～	○	○	○	○			◎	○	○			○		○	○
愛媛県	松山市立番町小学校	「他者とつながる喜びや関わり合う楽しさを味わうとともに、自他のよさに気づき、自他ともに大切にできる、人権意識の高い児童の育成を目指した教育活動の工夫・充実の在り		○	○	◎								○			
	新居浜市立西中学校	差別の現実に学び、差別解消に主体的に取り組む生徒の育成	○		○	◎			○					○			○
	愛媛県立大洲農業高等学校	生徒の人権意識を高め、心豊かな生徒を育成するための人権教育の推進			○	◎				○						○	
高知県	高知県立幡多農業高等学校	農業教育を通して、命の尊さや豊かな心、温かい人間関係を育てる。 ※農業教育における協同の場面や、人権について学ぶことができる様々な機会を活用し、生徒の人権意識を育む教育の研究	○	○	○	○								○			◎
福岡県	那珂川市立岩戸北小学校	・インターネット上での悪質な行為や差別、誤った情報や偏った情報をめぐる問題についての理解 ・情報の収集・発信における個人の責任についての理解 ・情報モラルの向上カリキュラム作成				○		○						◎			
佐賀県	佐賀市立大和中学校	「人権教育の実践を通して、自他を尊重し、多様性を認め合う児童生徒を育成する」	○		○	◎		○						○		○	
長崎県	川棚町立石木小学校	「自他のいのちを見つめて、豊かに表現し合い、共に高める児童の育成」 ～人権教育の視点に立った「できた」「わかった」の笑顔あふれる授業づくりを通して～		◎										○			
熊本県	玉名市立玉陵中学校	児童生徒の発達段階に即した、指導方法等の工夫・改善			○	◎				○			○	○	○	○	○

# 令和3年度人権教育研究推進事業（人権教育研究指定校）

\*◎…最も重要な人権課題として取り組んだもの

委託先	学校名	調査研究のテーマ	人権課題														
			① 女性	② 高齢者	③ 障害者	④ 同和問題	⑤ アイヌの人々	⑥ 外国人	⑦ H・I・V感染者等	⑦ ハンセン病患者等	⑧ 刑を終えて出所した人	⑨ 犯罪被害者等	⑩ インターネットによる	⑪ 拉致問題等	⑪ 北朝鮮当局による	⑫ 性的指向・性自認	⑬ その他
鹿児島県	出水市立大川内小学校	学校・家庭・地域が連携・協力して児童一人一人のよさや可能性を引き出し、自尊感情を高めることで、将来に希望を持って豊かな人生を切り開き、これから迎える「Society 5.0」の時代を他者と協働しながら生き抜く児童を育成する。	○	◎	○	○		○		○			○			○	
	南さつま市立金峰中学校	個性を認め合い、自他を大切に、ともに伸長する実践力のある生徒の育成 ～自尊感情を高め、共感的・支持的人間関係づくりをめざして～	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
横浜市	横浜市立瀬ヶ崎小学校	差別に気づき、差別と向き合い、差別を許さない心情と実践力の育成～人権尊重の精神を基盤としたカリキュラム・マネジメント～				◎											○
京都市	京都市立藤ノ森小学校	①多様性を認め合う子どもを育む学習プログラム開発とカリキュラム・マネジメント ②各学年の学びをつなぐ学校行事の見直しと組織マネジメント	○	○	○	◎		○					○			○	
大阪市	大阪市立市岡小学校	「人権尊重の意識と実践力を養う学習活動の推進～学力の基礎としての人権教育個別課題の実践デザイン～」			◎	○		○					○				